

港新聞の発行目的

まじめに生活し働く区民の立場で  
真実を伝え、共に考え、提案し  
よりよい港区づくりに貢献する

# 港新聞

MINATO SHIMBUN

第121号(再刊第38号)

発行 港新聞社 代表・飯田吉一)  
〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3  
TEL06-6571-4636 FAX06-6571-4636  
(毎月10~15日、港区全域に33,000部を戸別配布)

2009年9月15日(火)

# スーパー商法には負けん!

## シリーズ 逆境に耐える地域小売業

「対話のない機械的な売り買いは地域の空気をますます冷え込ます」「値段や形より中身で選ぶのが品格ある消費者と違うやろか」。こんな声が区内の小売店だけに。経済全般が未曾有の不況に沈む現在、地域の小売業はその影響を最も深刻に受けていますが、そ

### 鮮魚・青果店に 実情と対策聞く

の傷口に塩をすり込むかのよう「自由化」と称して大型店や量販店にばかり有利な価格操作や制度づくりが進み、それに便乗した商法が幅を利かせています。その中で地域店の特色を生かして生き残りを図る店主たち。『逆境に耐える地域小売業』シリーズ。今回は鮮魚店と青果店を訪ねました。

### 鮮魚店

八幡屋の港中央市場で「中野鮮魚店」を営む中野二郎さん(73)に実情と対策を訊きました。

「中野鮮魚店」を営む中野二郎さん(73)に実情と対策を訊きました。

「今日これが売れる」「なんもんは出ん」という判断は、まあ経験と勘ですな。それと細かい注文、例えば「鯛の骨抜いといて」とか「海老の皮剥いて」とかにもその場で応じられる



スーパーなどによる地域商圏浸食に苦しみながらも、対面販売を生かしたきめ細かなサービスで生き残りを図る区内の小売店(写真は鮮魚店、下は青果店)

## 対面販売こそ商いの基本 きめ細かなサービス可能 鮮度・品質に誇り持つ店主ら

### 青果店

八幡屋商店街で「筑瀬商店」を営む筑瀬康昭さん(57)に訊きました。

【2面につづく】

### こんなときは ご一報下さい

こんなことが地域で問題になってんねん  
こんなことをみんなで考えたらどうやるか  
戦争体験や人生経験を次世代に残したい  
私の意見をのせてほしい  
うちの広告をのせてほしい  
等々地域のプラスになる情報であればOK。編集の都合で掲載できない場合があります。

### 次号は10月10~15日戸別配布

港新聞は港図書館、港区民センター、港区老人福祉センター、弁天町市民学習センター、コンビニ、銭湯、ひまわり、港近隣センター等にも設置しています。

紙資源節約と環境保全のため  
名前のないポストには配布していません。ご了承下さい。

### 銭湯へ行こう!

裸のコミュニケーションで心身健康、地域も元気。銭湯は世界に誇れる日本の伝統文化!  
みなと銭湯ファンクラブ(港新聞内)

### あさやけ

近所の高齢女性がひっそりと亡くなりました。夫がレイテ島で戦死。戦後は子供のため身を粉にして働いてきました。旧天保町での幼少期の記憶は特に懐かしかったです。情に厚かった長屋住人。毎月二十一日には祖母に連れられ築港高野山へお参りし、芝居を見、潮湯に入って帰ったとか。その幸福がずっと続いてほしかった、という無念さを込めての「戦争さへなかつたら…」が口癖でした。「ひっそり」と言えば、弁天の吾妻湯が廃業。御殿天井を持つ数少ない銭湯として一部ファンには人気でした。が、客数減と老朽化には勝てなかつたようです。ともあれ「方丈記」冒頭の「一節が浮かびます。ゆく河の流れは絶えずしてしかも元の水にあらず」。それでも願わくば、国を築いてきた高齢者の人生が、また地域に役立ってきた営みが、寂しさなく満足の裡に暮を閉じられる世であれば「新政権にそんな願いを託してみても、物想う秋にふさわしいかもしれません。」

金・プラチナ・ダイヤ  
ブランド品  
超高価買い取り中!

出張OK 見積無料 WAI WAI 激安販売も好評実施中

八幡屋店 キララ九条店

地下鉄中央線 八幡屋駅 地下鉄九条駅

港区八幡屋2-2-4 西区九条2-7-16

営業時間 10~19時 ☎0120-0101-53

無料体験歓迎!3回までOK

さあ新学期一緒に頑張ろう!

努力の君には月謝半額 ハードルはけっこう高いで

学年	科目	時間・回数(週)	月謝
小学1~6年	英 算 国	[授業90分+学校の宿題30分]×3回	10,000円
中学1・2年	英数国理社	180分×3回	18,000円
中学3年	英数国理社	180分×3回	20,000円

※小学生は受講曜日を各自で決められます。

進学エフォート 中央大通 ライフ

港区で25年の実績 少人数丁寧指導  
無料体験入学OK 入塾金10,000円  
補講費無料(定期試験中30H以上)  
中学入試・家庭教師など相談に応ず

子や孫に自分の人生を残そう!

400字原稿用紙1枚で千円が標準料金です。

お話をききとり、冊子にしてお渡します。

田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636